

講演

土木學會誌 第五卷第四號 大正八年八月

米國見聞雜話（土堰堤ノ築造法其ノ他一二三ノ事項ニ就テ）

會員工學士白石多士良

今日御話致ス事ハ昨春渡米ノ際見聞シタル事トテ些カ舊聞デハアリマスガ當時新シイト感ジマシタ事ヲ略述シマス

土堰堤ノ築造法

(A) 場所ハのーすかららいな(North Carolina)州ノ遊覽地Ashvilleへ參ル鐵道ノAshvilleヨリ五十哩程手前ノBridge-waterト申ス小驛ノ附近ニテ施工中ノモノニアリマス

此工事ハ私ノ前ニ鶴田會員ガ御見物ニナリ私ノ後ニモ畠山工學士ガ訪問サレタトノ事デアリマス

(B) 方法 Semi-hydraulic processヲ用ヒマシタ

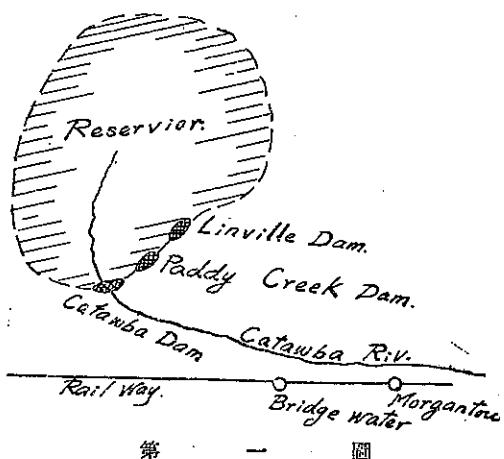
(C) 工事ノ目的ト計畫ノ大要

Catawba河ノ水源ニ三個處ノ土堰堤ヲ築造シ其ノ下流ニ散在セル既設ノ大發電所ニ對シ渴水時ニ備フル貯水池ヲ得テ其ノLoad factorヲ改善スルノデアリマス日本ニテモ渴水時ニハ各水力電氣共ニ難義ヲ致シテ居リマスカラ水力電氣ノ一般ニ布及シタ上ハ斯ノ如キ改良工事カ第二ノ問題トシテ現ハレ來ル事ト存ジマス

744

Western Carolina Power Co. ノ有スルモノデ多年ノ統計上本工事ヲ施工スルトキハ數十萬 K.W. ノ出力ヲ増シ得ルトノ結論ヲ得テ工費約一千萬圓ヲ投シタノデス
設計ハニヨーイ市ニ本社ヲ有スル J.G. White Engineering Corporation ハ Crane 氏ガ顧問技師トシテ本設計ヲ立テ其ノ部下ノ Holmes 氏監督ノ任リ當テ居ラレマシタ私ハ Holmes 氏ニ就テ親シク現場ノ模様ヲ見聞致シヤシタ

(D) 堤ノ位置及構造



堰堤ハ三個處アリヤシテ Linville 及 Paddy Creek Dam ハ谷ヲ堰クノデ土堰堤ノミデアリマス Catawba Dam ハ水川ヲ堰クノデ洪水時ノ餘水ヲ放流スルタマリ Crest ハ長サ 300 ft. ノ混凝土堰堤ガ土堰堤ト接續シテ居リマス

三者共ニ高サハ百七十呎内外アリマス

一 尚ホ貯水ノ深サガ 170呎モ御座イマスカラ其ノ水頭ヲ利用スル爲メニ Linville Dam ノ直下ニ發電所ヲ設ケテ居リマス

第二之ハ本工事ニ付タリノ仕事デハアリマスガ電氣ノ方面カラ見テ新シイ點ガアリマスカラ一寸附加シマス
發電所ノ特點ハ

(I) 發電機ノゆにハとノ大ナルコト

(II) 直立軸式ナルコト

(III) 變壓機ト發電機トヲ全ク別ノ建物ニナシタルコト
デ之ハ米國近來ノ水力ノ新傾向デアリマス

即チ發電機ハ 12,000 K.W. ノゆに、とデ其ノ同型ノ豫備ヲ有シテ居リマス

直立軸式ノ電氣及水車ノ方面カラノ利益ハ別トシテ之ヲ土木ノ方面ヨリスルトキハ建物ノ小ニ
テ濟ム事ハ發電所ノ位置ノ撰定上及工費ノ節約上大ナル利益

アルコトト思ヒマス

Catawba River Dam ガ最大デ殊ニ混擬土ノおばーふろーだむト士
堰堤トノ接觸部ノ構造ハ橋梁ノ袖ノ如ク又混擬土ノ心壁ハ長
ク土堰堤ノ中ニ入レテアリマシタ

(E) 土取り場

三堤共ニ隣接セル山丘ハ風化セル砂岩又ハ土砂ヲ含メル粘土
デスカラ比較的ニ容易ニ土取りガ出來マス勿論すて一むし
べるヲ用ヒ廣軌ノ土運車デ60噸位ノ機關車ヲ以テ12立碼ノAir
dump car ヲ十車位連結シテ居マシタ

但シ Catawba River Dam ニハ一部土取ニ Hydraulic process ヲ用ヒテ
居リマシタ

土取リ場ノ土ノ性質ハ次ニ述ベル分析 (Mechanical analysis) デ研
究致シソノ爲メニ澤山さんぶるヲ取ツタ試掘孔 (Pit) ガアリマ
シテ深キハ數十呎ノモノモアリマシタ

(F) 工事方法

拟テ本工事ニテ土堰堤ヲ築造スルニ用ヒタル方法ハ

Semi-hydraulic process ト稱シマシテ Hydraulic process ノ進化シタモノノデアリマス

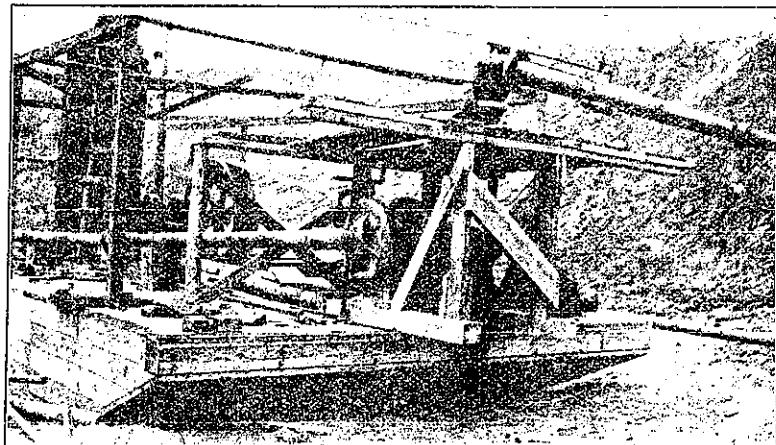
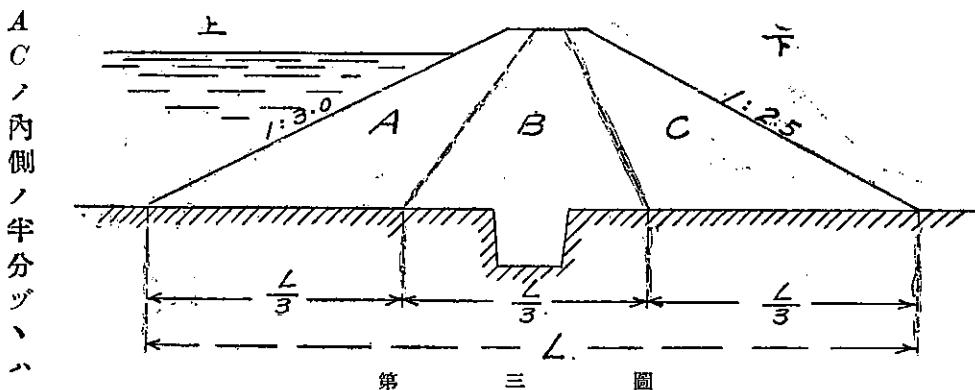


圖 Catawba River Dam



第三圖

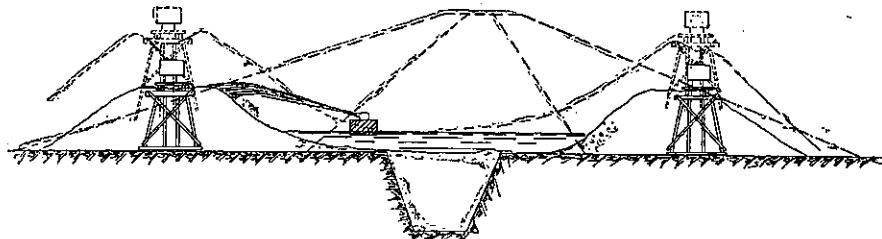
Hydraulic process ハ埋立リ日本ニテモ用ヒタル例ガアリマス
Hydraulic-fill process ハMonitor(第1圖)ト申ス消火栓ノ如キ Nozzle カラ
10-15 cub. ft./sec. ノ水量ヲ 100-150 #/ft.² ノ壓力デ噴出サセ其ノ水力ニテ土
取ノ土ヲ溶解シ其ノ泥流ヲ目的ノ箇處ニ懸樋又ハ鐵管ニテ導キ之ヲ
沈澱セシメルノデス

此ノ方法ハ礦山ニ用ヒラレタノガ始マリデ次デ'Northern Pacific 及 Can-
adian Pacific Rwy. ノ大築堤ニ應用サレソレカラ堰堤ニ利用サルルニ至
シタノデス 1900 年前後ニ盛ニ米國西部即チ太平洋沿岸諸州ニ行ハレ
マシタ

此ノ方法ノ大家ハ James D. Schulyer 氏デ往年日英水電デ大井川ノ土堰
堤ヲ計畫サレタトキ前申シタ Crane 氏ガ Schulyer 氏ヲ伴ヒ日本ニ來テ此
ノ方法ニ依ルベキヲ主張サレタトノコトデハ Schulyer 氏ハ Semi-hydraulic
process ヲ見ズシテ逝カレ Crane, Holmes 氏等ガ Semi-hydraulic process ヲ盛ニ
用ヒラレルニ至ツタノデ Holmes 氏ノ如キハ近キ數年間之ニ依ル堰
堤ノ工事ノミニ關係サレテ居リマス
土堰堤ノ原理 前述ノ兩法共ニ完成後ノ作用ハ全ク同ジ原理ニ依ル
ノデ第三圖ノ如ク A B C ニ三等分シテ

B ハ水ヲ通サヌ密ナルモノ

A C ノ内側ノ半分ヅ、ハ粗密混合デ B ノ密ナルモノハ流出ヲ防止スル様ふるたノ作用ヲナ



圖四 圖半水力工法

ス程度ノモノヲ用フルノデアリマス之ハ根本ノ原理デ之ニ大體適應スルモノヲ實際ニハ築造スルノデス
Semi-hydraulic process ト申シマスノハ土取ヨリ土運車デACノ外側部ニアル機橋ノ上カラ土ヲ撒キ出シ兩側ノ二小堤ノ間ニ水ヲ張リテ池トシテ池ニぽんつりんヲ浮カセ Monitorヲ設ケ之ヨリ噴出スル水勢ニヨソラ撒出シタル砂ヲ溶解スルノデス

溶ケタル土砂ノ内粗ナモノハ早ク密ナモノ程永ク水ニ支ヘラレテ堰堤ノ中心ニ至テ始メテ沈澱スル斯様ニシテ前述ノ原理ニ合スルモノヲ築造スルノデス

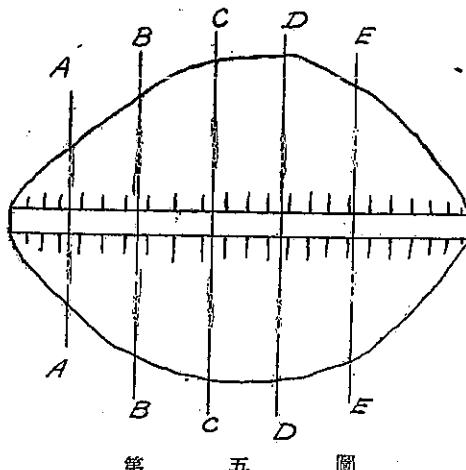
而シテ池ノ面ノ上ニ昇ルニ從テ機橋ヲ一段ヅ、高クシテ次第ニ堰堤ノ上部ニ及ブノデアリマス

Monitor ハ噴出孔ノ直徑 $2\frac{1}{2}$ " 壓力 $100-170 \text{ \#}/\text{in}^2$ 噴出水量 $2.5-3.5 \text{ sec.-ft.}$ デアリマシテ Hydraulic process ハ比スルト水量 $\times \frac{1}{3}$ 位デアリマス
之ヲ最近ニ大破損ヲナシタル世界第一ノ土堰堤 Calaveras dam ハ Hydraulic process ハ用ヒタルモノト比較スルト

噴出水量	7 sec.-ft.	壓力	$80-120 \text{ \#}/\text{in}^2$	噴出孔ノ直徑	$4"-5"$
水	85%	土	15%		

デアリマス 參照書 Eng. News-Record. Vol. 72. No. 14. P. 694.
土砂組成ノ分析 (Mechanical Analysis of soil).

之カ本施工法ノ骨子トナルベキモノデアリマス
之レヲ現場技師自カラ行フノテ工事ノ進行上ノ羅針盤トナルベキモノデバ
此ノ結果ニヨリテモ土砂ノ撒出方 Monitor の水壓等ヲ調節スルノデス A, BB, CC,ノ如ク數個
處ノ断面ニテ六七個處ヨリ見本ノ土ヲ取ル(圖略ス)其ノ土ノ量ハ一個處ニ付約二分ノ一ぱんど位
デアリマス



五 圖

之ヲ暖爐ニテ乾カシ一時ニ 10, 20, 30, 40, 50, 80, 100, 及 200 ノ目
アル篩ニ掛け各殘量ノ重量ヲ測定シ 100 田ヲ通リ 200 田ノ上
ニ留マリタルモノノ重量ヲ總重量ノ百分率ニテ現ハシタル數
字ヲ見本ノ位置ニ記入スルノデス之ガ 90% 以上トナルトキハ
殆ンド水ヲ通シマセヌ

尚ホ斯 10, 20,ト詳細ニ測定スルハ Hazen 法ノ土ノ Permeability ハ闘スル研究ノ結果ヲ應用スル爲メア
即チ主ナ目的ハ Effective size 及 Uniform coefficient ハ知ル爲メデア
リマス

Uniform coefficient ハ例ハ 6.0% ハ 0.62 m.m. ハリ細カク 10% ハ 0.25
m.m. ハリ細カケハ $\frac{0.62}{0.25} = 2.5$ ハ Uniform coefficient ハ母スノアリマス Hazen ハ實驗ノ結果上記ノ
Uniform coefficient ハ 5 以内ナレバ細カキ Grain 10% ハ他ハ 90% ハ水ヲ滲バ事ニ對スル抵抗ガ比敵

スルト云フ様ナ結果ガ得ラシテ居ルノデアリマス

斯様ニ本試験法カ施工上ノ根本トナルノデ技師ノ重キヲ置ク處デアリマス
勿論工事ヲ始ムル前ニ土取ノ見本ニ付テモ本試験法ヲ以テ充分ニ調査シテアリマス

Calaveras Dam.

Bridge water カラ 級育ニ歸テ Burr 教授ニ Semi-hyd. P. ヲ見タト申タラ先生モ近日 San Francisco カラ約三六哩南東ノ Calaveras creek 之 Hyd-fill P. ヲ築造サシタル世界一ノ Earth dam 高ナ 240 ft. ノ缺潰シタノガ之ヲ再築スルニ當リ會社側ト下流住民トノ間ニ爭ガ生ジ其ノ鑑定人ニ撰ベシテ西ヘ行クト云ハレ其ノ歸ラレテ後ノ御話ニハ主トシテ施工ノ不注意カラデアルカラ再築可能ト鑑定シテ來タト申サレマシタ

此ノ話カラシテモ Holmes 氏ガ自身ニ如何ニ注意シテ Mechanical Analysis ヲ行テ居ラレタカト云フコトヲ御察シニナルコトガ出來ルト思シマス

尙ホ Calaveras dam ノ缺潰ノヨトバ Eng. News ニ詳シク出テ居テ Burr 教授ノ再築ニ關スル意見ガ出テアリマス参考書ノ内ニ入レテ置キマシタ

(G) 機械的ノ設備 機械的ノ設備ノ大體ヲ一寸申述グマス

Sluicing. Sluicing ノ設備ハモーとる (300 馬力) ポンプ及 Monitor (噴出口ニ於ケル壓力 170#, 口ノ徑 2") 等ハ Monitor 及ポンプハ大概堰堤ノ下流ニ小屋掛ケヲナシ其ノ内ニ設備シ Monitor ダケポンツーンニ設備シテアリマシタ但シモーとる及ポンプモポンツーン上ニ備ヘタルモノモアリマシタ

Catawba River dam ノ混疑土工設備 蒸氣機關 (750 馬力) 混合機 (64 立呎) モノ二基) 碎石機 (大一基、小四基)、運搬車、機關車修繕工場、木工場、起重機 (一七臺)、空氣壓搾設備等ヲ備ヘテ居リマス 壓氣裝置ハ一個所ニ集中統一シテアリマシテ之ヲ起重機、碎石機、混合機等凡テノ機械ヲ運轉シテ居リマシテ一哩以上モ送氣致シテ居リマス 蒸氣機關ハ壓氣機ヲ運轉スルモノニアリマス

混合機ト碎石機トハ壓氣機ノ直ク隣接セル所ニ設ケテアリマシテ混合シタル混疑土ヲばけ、とニ入シ車テ堰堤ノ處マデ運搬シ Derrick テばけ、とヲ持テ上ゲテ器底ヲ開キテ混疑土ヲ施工スル

750

ノデス車ヲ以テ運ブ距離ハ約一哩程デス

混疑土用ノ車ヲ引クリ、Dinkley & Karsl 機關車ヲ用ヒテ居リマス

鑽孔錐ノ刃附ケニモ壓搾空氣ヲ用ヒテ居リマシタ

土砂運搬設備之ハ多數ノすて、一むしよべる、運搬用

機關車、土運車、土工器具修繕工場等ヲ有シテ居リマス

製造設備、混合機、碎石機、混疑土打込機、動力設備其他ヲ

具備シテ居リマシテ發電所及水路建設用ノモノデス

此所ハ Catawba ハ方面トハ數哩ノ距離ガアルノデ全ク
別個ノ設備ヲ致シマシタ

機械力ノ應用 前述ノ如ク機械力ヲ非常ニ應用シテ

居ルガ就中

- (1) 動力ノ中央統一
- (2) 圧搾空氣ヲ蒸氣ニ代用セルコト

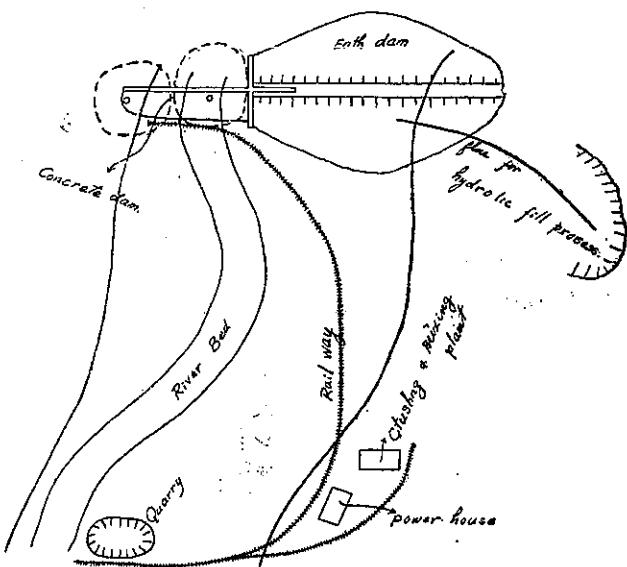
ハ大ニ私ノ注意ヲ引キマシタ

前者ハ石炭ノ節約トナリ後者ハ長距離ヲ鐵管ニテ送

リ得且シ冬モ溫度ノ爲メニ蒸氣ナレバ凝結結氷ノ惧ガアルガ Compressed air ナラバソレガ無イ

尙ホ Catawba River work ノ略圖ヲ掲ゲマスガ之レテ堰堤ノCrushing plant, Mixing plant, Power plant, Quarry
トノ位置ノ關係ヲ示シマス(第六圖參照)

Bridge water ハ話ハ之レ止メ混疑土施工ノ事ヲ申シタカラツイデニ今少シク混疑土施工ノ事ヲ



第

六

申シヤズ

Philadelphia の近郊ニテ Delaware River の岸デ其ノ對岸ノ Fog Island ship building yard に送電スルト云
フ七十萬瓩ルわゝとノ火力發電所ヲ見物シタ時ニ Pneumatic concreting ヲ見マシタ其ノ一部ニ重力
混合機ヲ用ヒテ居リマシタガ其ノ落口ノ錐形ノ角度ニ付テ實驗上鋼鉄製

ノ時ハ $47^{\circ}43'$ トスルガ最モ良ク混合シ得ト申シテ居リマシタ、之ハ砂、砂利
ガ錐ノ内面ヲ滑落セズニ中央ヨリ次第ニ落ル故ダソウデス又ソノ大建築

ハ鐵骨鐵筋こんくりーとデシタガ外面ニハ豫メ製造シ置キタル鐵筋混擬

土版ヲ以テ梓板ニ代用シテ居リマシタ

之ハ仕上ノ面ヲ下ニシテ施工スルカラあばたノ出來ヌコト及之ノミヲ極
メテ良キ調合トナシ得ルコト梓板ノ節約ナド數個ノ利益アリトノコトデ
シタ又紐育ノ有名ナル建築請負 Turner Company の建築場ニ參リマシタ時

輕便軌條ハ少シモ用ヒス板ヲ機木ニ取付ケ一人シテ持チ運ビ得ル程度ノ
敷板ヲ敷キ其ノ上ヲ手押車ニテこんくりーと其ノ他砂、砂利又基礎根掘ノ

土砂迄モ運ブヲ見マシタカラ何故ニ軌條ヲ用ヒザルカト問ヒマシタノニ軌條ハ波るとヲ用ヒル

故ニ移轉ニ不便也ト申シマシタ

又 Elevator の塔モ此ノ會社デハ全々本ヂ鐵ハ用ヒヌ之ハ何時ニテモ勝手ニ切リテ取除クヲ得ル
故デアルトノコトデス
色々ノ質問ニ對シ日本デハ教科書ヲ讀デ仕事ヲシテルカラ我々ノ五六年前ノ施行法ガ今日行ハ
レテ居ルノダト評ヲ致シマシタ

次ニ Civil Engineering & Scientific Management の話ヲ以テ終リト致シマス

752

之ハ私ガ兼ネテ疑問トシテ居テ會フ人毎ニ聞キマシタガ Machine shop テハ多少ノ相異ハアルガ殆ンド全部之ヲ實行シテ居リマシタ

土木技師ノ中ニハ私ノ間ニ對シ Too much book no good ナル奇妙ナル英語ヲ以テ答ヘタ人モアリマシタ

然ルニ Boston ノ Stone Webster & Co 有名ナル請負業者ノ事務所デハカラズ科學的管理法ノ實行シテ居ルノヲ見マシタ

之バ Stone Webster 社創案ノ方法ト稱シテ居リマシタガ大體ノ原理ハてら一法ト似テ居リマス私ノ説明ヲ聞キマシタノハ製圖方面ノ事ガ主デアリマシタガ製圖室ニハ技師長以下百四十人デ之ノ管理ノ爲メノか一どヲ取扱フ爲メニ書記一人ト數人ノ女たいびすとトガ一室デ仕事ヲシテ居リマシタ

其ノ仕事ノ二三ヲ上テ見ルト

Drawing room ノ Time card ノ 整理

(ロ) (イ) Tracing, blue print ト至ル迄ノ分掛リ例ヘバ Per square ft ニ時ハ何分カ、リテ金ハ何程ト云フガ如キ

(ハ) 設計進行ノ豫定表及實地施工ノ豫定表トヲ曲線表トシ設計施工ノ相共ニ進行スル様ニ調整スル事務

Drawing ノ 評價

之ハ Time-card ボラ Man-hour ハ算出シ其ノ他種々ノ材料ヨリ真ニ近キモノヲ算出スル設計變更ノ時ハ更リ其ノ Man-hour ハ追加シテ評價格ヲ改ム等凡テ Card system ハテ之ヲ行テ居リマシタ

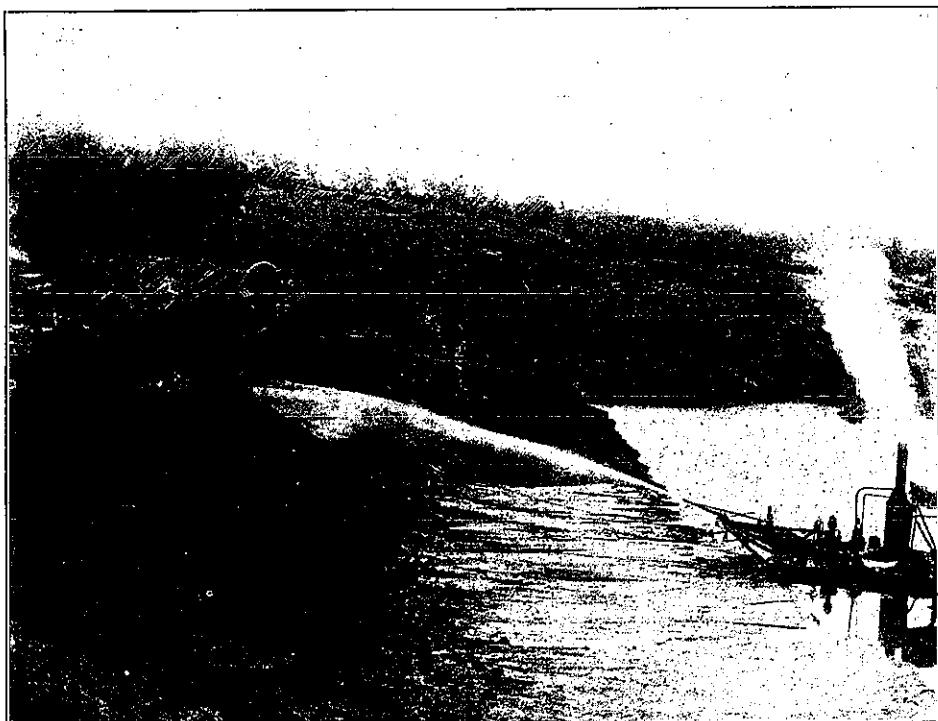
扱テ甚ダ難然タル事ヲ申上マシタガ私ガ短時間ノ見物ノ間ニ米國ノ工業界ニ付テ何ヲ一番深ク感ジタカヲ少々述ベテ終リト致シタイト思ヒマス

仕事ノ大仕掛ナルハ申ス迄モアリマセヌガ、ソレヨリモ應用ノ才ノ活潑ナル點ガ大ニ學ブベキダト思ヒマス

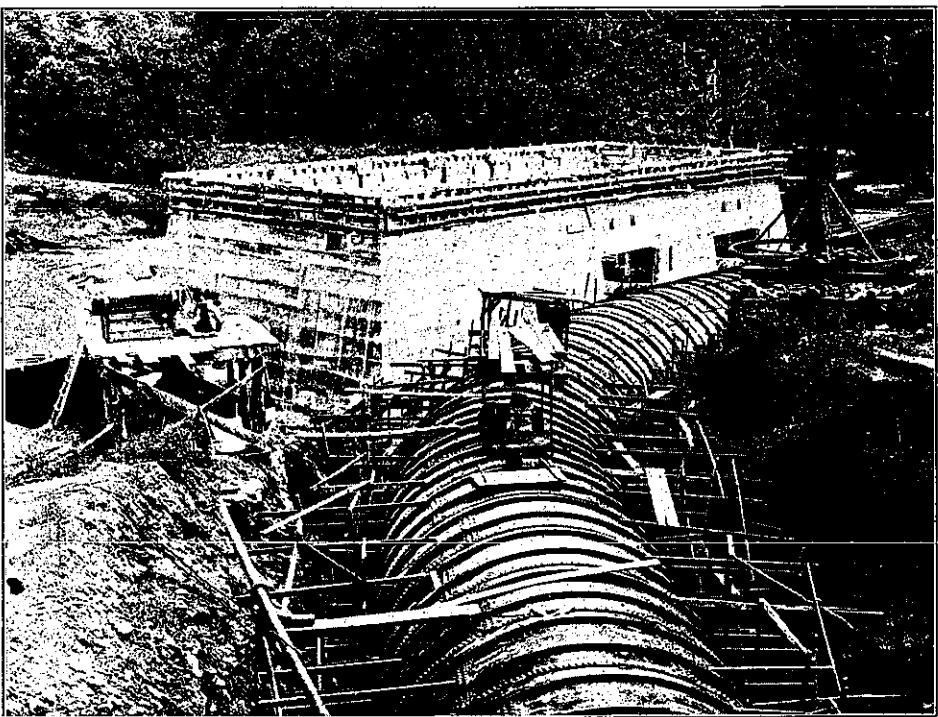
今日申上マシタ Semi-hydraulic process ハ水道ノ水ト濾過ノ實驗カラ思イ付タ即チ砂ノ水ニ對スル Permeability ト云フ問題ニ含マルト云フ點カラ連絡シテ研究ノ歩ヲ進メタト Holmes 氏ガ云テ居リマシタ又最後ニ申上タ Scientific management ハ Machine shop ノソレカラ變化シテ土木ノ方面デ自家獨特ノ方法ヲ案出シタノデス

更ニ一例ヲ上ルトころんびや大學ノ土木ノ實驗室デせめんと鐵筋こんくりーとノ試驗ヲ行テ居ル教授ガ同時ニ飛行機ノえんぢんノくらんくしゃふとノ Torsion ノ實驗ヲ行テ居リマシタ即チ之ハ材料強弱學ノ Torsion ト云フ問題ヲ研究シ出スト土木機械ノ界ヲ超越シテ横ニ Torsion ト云フ問題ニ廣ク擴ガル勿論縦ニモ深ク行ク前ニ申上タ Holmes 氏ノ土壌提ニ於ケル如ク十年一日一種ノ工事ノミデ押シ通ス

要スルニ場合ニ應ジテ縱横ノ何レノ方面ニモ研究シ應用ノ才ヲ活潑ニ動カセル氣風ハ特ニ應用ノ學問タル工學ニ於テ必要デアルト感ジマシタ (完)



土運車ヨリ撒キ出シタル土砂ヲ monitor ニテ溶流スル圖



発電所基礎工事ノ圖 (直立た一びんナルヲ以テ建物狭少ニテ足ル)